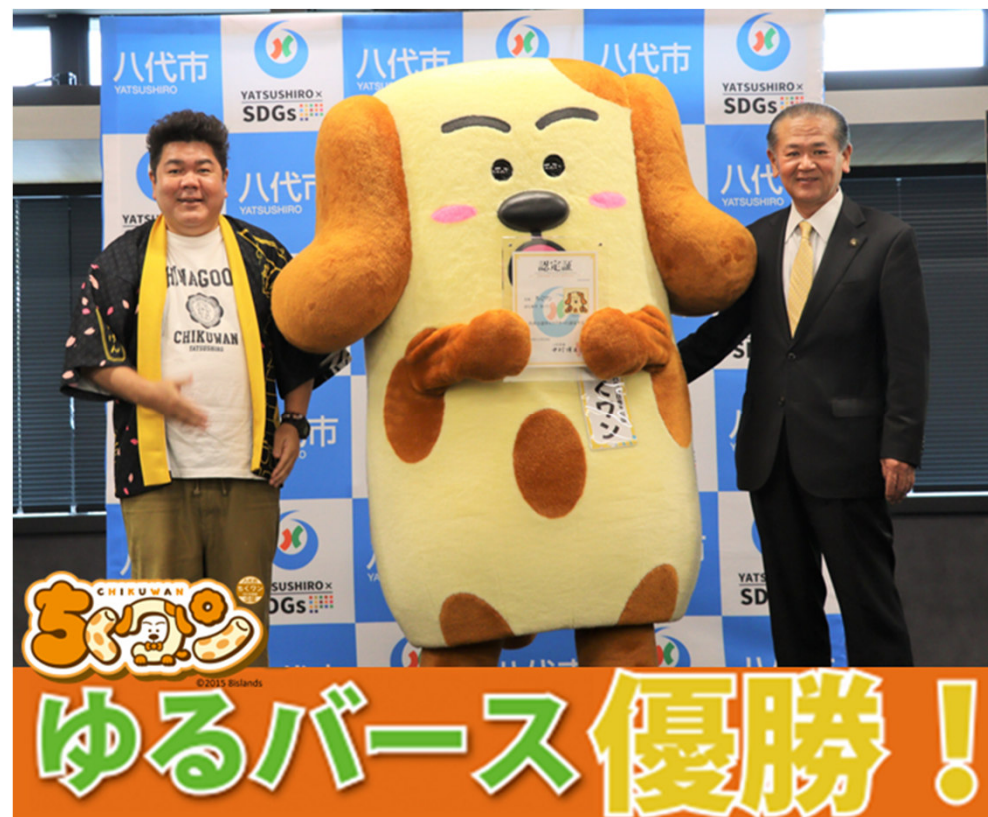


令和7年度 当初予算のポイント

しあわせあふれる
ひと・ものの交流拠点都市
“やつしろ”



YATSUSHIRO x
SDGs

Yatsushiro City

予算編成の考え方

令和7年度については、昨年度に引き続き、**坂本町の創造的復興**を最優先課題とする中で、第2次八代市総合計画の総仕上げとして「しあわせあふれる ひと・もの交流拠点都市 “やつしろ”」を目指し、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進をはじめ、長引く物価高騰など社会情勢の変化へも対応しながら、**5つの重点戦略**を実現し、更なる発展につなげていくこととしております。

さらに、**八代の未来を切り拓くための施策**として、新八代駅周辺開発や県と一体となって取組む工業団地整備、加えて、TSMCの本社が所在する台湾新竹市との友好交流協定の締結など、様々な分野で進んだ連携を実のあるものにするため、県南の雄都として相応しいまちづくりに積極的に取り組む予算編成を行いました。

1

坂本町の創造的復興 (最優先課題)

復旧・復興にあたっては、「坂本町復興計画」や「坂本町復興まちづくり計画」に基づき、引き続き、スピード感をもって推進。

2

第2期基本計画に定める 重点戦略の推進

令和7年度は計画期間の総仕上げであり、**5つの重点戦略**に掲げる取り組みの確実な実行。

3

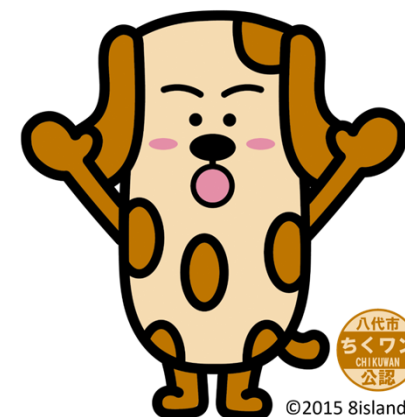
喫緊の課題への対応

長引く物価高騰など社会情勢の変化への対応及び新八代駅周辺の開発や県と一体となって取組む工業団地整備など八代の未来を切り拓くための施策への対応。

※令和7年度当初予算編成のポイントより

第2期基本計画に定める「未来を創る**5つの重点戦略**」

- 1) **災害**に強い豊かな「まち」の実現
- 2) 次代を担う子どもの**育成**と安心な暮らしの創生
- 3) 稼げる**農**林水産業の実現
- 4) 地域の魅力と**にぎわい**の創出
- 5) 持続可能な選ばれるまち“**ス**martシティやつしろ”の推進



令和7年度 八代市 当初予算

※一般会計は、**769億7,700万円**です。
(対前年度 **102億6,100万円の増** 「+15.4%」)

(当初予算の概要)

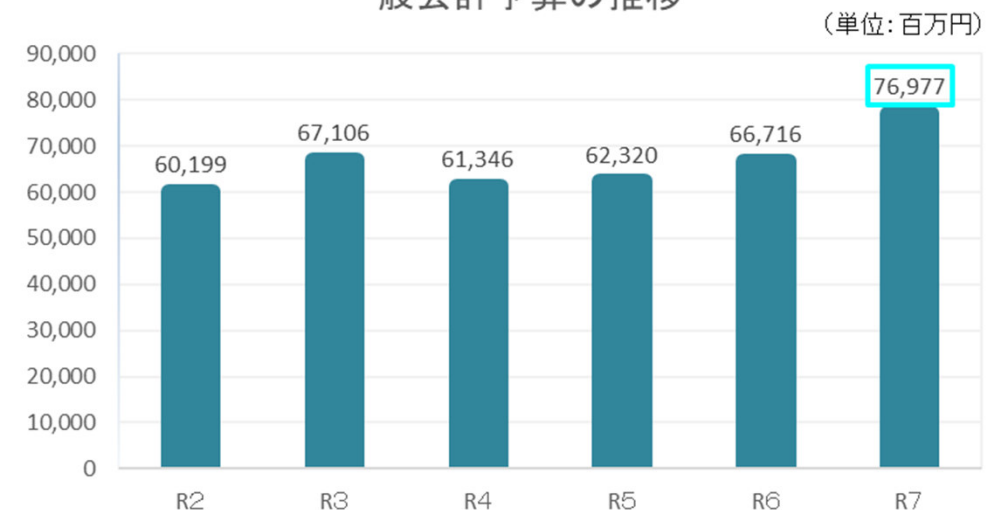
- 一般会計の予算規模は、令和3年度の671億600万円を超え、**769億7,700万円**で、**過去最大の予算規模**
- 最優先課題である「坂本町の創造的復興」の関連予算 **23億6,300万円を計上**
- 第2期基本計画に定める重点戦略の推進予算 **147億4,700万円を計上**
- 八代の未来を切り拓くための施策の推進予算 **4億3,100万円を計上**
- 国の補正予算を活用した、物価高騰対策予算 **5億4,400万円を計上**

対前年度比較

(単位：百万円)

区分	令和7年度	令和6年度	増減額	対前年度比
一般会計	76,977	66,716	10,261	15.4%
特別会計	33,971	34,570	△ 599	△ 1.7%
企業会計	8,843	8,222	621	7.6%
計	119,791	109,508	10,283	9.4%

一般会計予算の推移



※この表は「当初予算」を比較したものであり、補正予算を加えた決算時の予算額とは異なります。

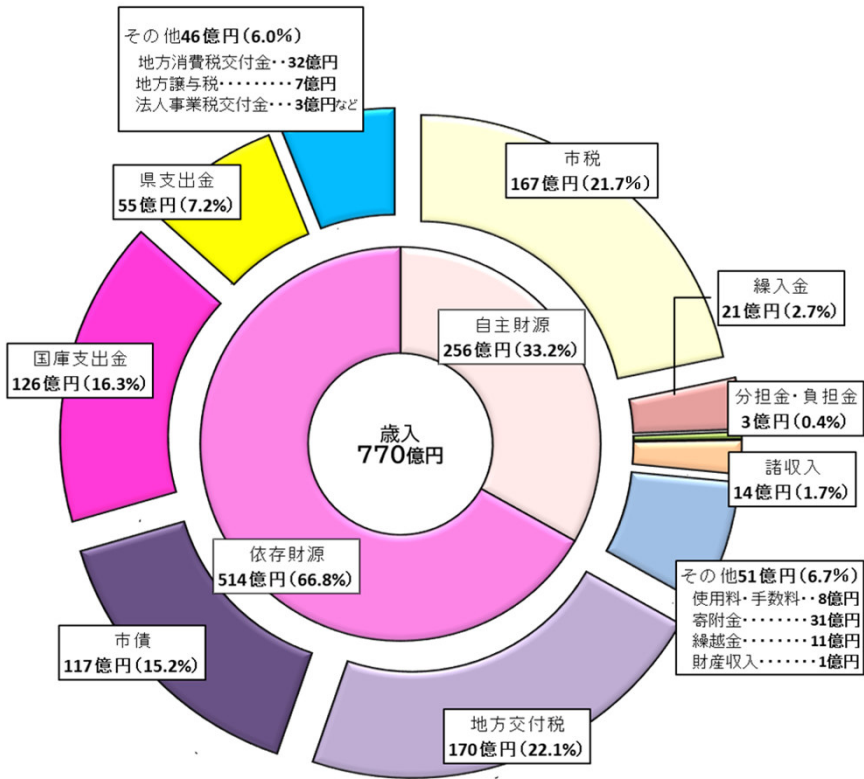
- ・① 一般会計は、福祉・教育・道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計です。
- ・② 特別会計は、特定の目的のための会計で、国民健康保険や介護保険など、7つの特別会計があります。
- ・③ 企業会計は、自治体が運営する企業の会計で、水道事業など、3つの企業会計があります。

令和7年度
八代市 当初予算

一般会計
歳入予算の構成

【歳入予算の概要】

- 市税は、個人市民税の増などにより、全体で4億8,100万円増の167億円(前年比+3.0%)
- 市債は、地域振興基金事業や(仮称)新南部給食センター施設整備事業の増などにより、53億4,800万円増の117億円(前年比+83.8%)
- 国庫支出金は、児童手当の拡充や物価高騰対策に伴う臨時交付金の増などにより、20億7,200万円増の126億円(前年比+19.8%)
- その他、寄附金はふるさと元気づくり応援寄附金の増などにより、8億1,000万円増の31億円(前年比+36.4%)



(単位：万円)					
歳入の種類	令和7年度	割合	対前年度増減	対前年度比	増減のポイント
自主財源	255億5,000万円	33.2%	+18億7,600万円	+ 7.9%	
市税	167億2,300万円	21.7%	+4億8,100万円	+ 3.0%	「個人市民税」の増(+3億3,100万円) 「固定資産税」の増(+1億6,900万円) など
繰入金	20億6,400万円	2.7%	+4億8,800万円	+ 31.0%	「減価基金繰入金」の増(+1億3,300万円) 「ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金」の増(+2億6,600万円) など
分担金・負担金	2億7,800万円	0.4%	△400万円	△ 1.3%	「地域生活支援事業負担金(氷川町負担分)」の増(+350万円) 「環境センター(氷川町負担金)」の減(△850万円) など
諸収入	13億5,100万円	1.7%	+300万円	+ 0.3%	「坂本町宅地嵩上げに伴う補償金」の増(+7,100万円) 「西部文化財収蔵施設移転補償金」の減(△7,000万円) など
その他	51億3,400万円	6.7%	+9億 800万円	+ 21.5%	「搬入ごみ処理手数料」の増(+8,200万円) 「ふるさと元気づくり応援寄附金」の増(+8億円) など
依存財源	514億2,700万円	66.8%	+83億8,500万円	+ 19.5%	
地方交付税	169億7,100万円	22.1%	+7億7,400万円	+ 4.8%	「普通交付税」の増(+7億7,400万円)
市債	117億3,000万円	15.2%	+53億4,800万円	+ 83.8%	「地域振興基金事業」の増(+38億円) 「(仮称)南部給食センター施設整備事業」の増(+13億2,500万円) など
国庫支出金	125億6,000万円	16.3%	+20億7,200万円	+ 19.8%	「児童手当交付金」の増(+8億5,900万円) 「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の増(+4億6,500万円) など
県支出金	55億6,000万円	7.2%	△2,600万円	△ 0.5%	「参議院議員選挙委託金」の増(+9,800万円) 「球磨川流域復興基金交付金」の減(△3億2,700万円) など
その他	46億 600万円	6.0%	+2億1,700万円	+ 4.9%	「地方消費税交付金」の増(+7,000万円) 「株式等譲渡所得割交付金」の増(+6,800万円) など
合 計	769億7,700万円	100.0%	+102億6,100万円	+ 15.4%	

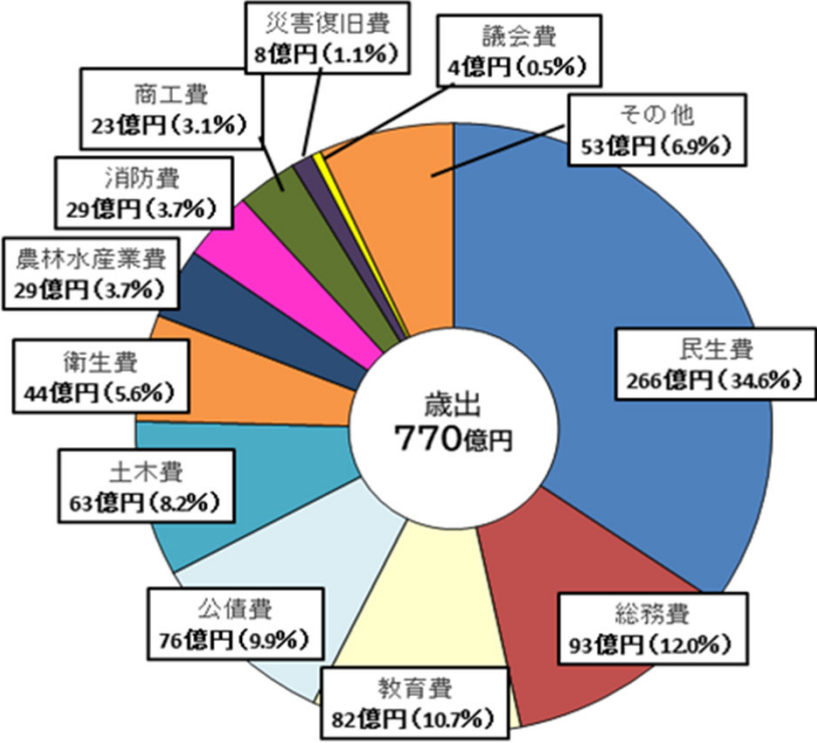
※各区分の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります

令和7年度
八代市 当初予算

一般会計
歳出予算の構成(目的別)

【歳出予算(目的別)の内訳】

- 民生費は、歳出全体の約35%を占め、児童手当の拡充や保育所運営費の増などにより、17億1,900万円増の266億円(前年比+6.9%)
- 総務費は、坂本支所等建設事業やふるさと納税事業の増により、15億4,500万円増の93億円(前年比+20.1%)
- 教育費は、(仮称)新南部給食センター整備事業や博物館改修事業などの増により、22億4,800万円増の82億円(前年比+37.7%)
- その他は、合併特例債を財源とした地域振興基金積立金などの増により、42億2,300万円増の53億円(前年比+394.0%)



(単位: 万円)					
歳出(目的)	令和7年度	割合	対前年度増減	対前年度比	増減のポイント
議会費	3億7,400万円	0.5%	+600万円	+ 1.6%	
総務費	92億6,500万円	12.0%	+15億5,300万円	+ 20.1%	「坂本支所等建設事業(豪雨災害)」(+3億5,200万円)、「ふるさと納税事業」(+5億7,000万円)など
民生費	266億1,500万円	34.6%	+17億1,100万円	+ 6.9%	「私立保育所保育事業」の増(+3億2,000万円)、「児童手当事業」の増(+8億5,900万円)など
衛生費	43億5,600万円	5.6%	△6億2,700万円	△ 12.6%	「清掃センター解体事業」の減(△6億7,200万円)、「各種予防接種事業」の増(+1億7,800万円)など
農林水産業費	28億7,500万円	3.7%	+1億 300万円	+ 3.7%	「地籍調査事業」の増(+5,800万円)、「豊表経糸価格高騰対策支援事業」の増(+3,600万円)など
商工費	23億5,800万円	3.1%	+2億3,700万円	+ 11.2%	「キャッシュレス決済ポイント還元事業」の増(+2億2,000万円)、「LPガス価格高騰対策支援事業」の増(+1億7,400万円)など
土木費	63億3,700万円	8.2%	+5億2,900万円	+ 9.1%	「工業団地関連道路整備事業」の増(+3億8,000万円)、「生活道路緊急対策事業」の増(+3億5,000万円)など
消防費	28億3,900万円	3.7%	△1億8,400万円	△ 6.1%	「広域行政事務組合負担金事業」の減(△2億4,400万円)など
教育費	82億 300万円	10.7%	+22億4,800万円	+ 37.7%	「(仮称)新南部給食センター施設整備事業」の増(+16億3,100万円)、「博物館施設整備事業」の増(+2億4,200万円)など
災害復旧費	8億4,800万円	1.1%	+9,700万円	+ 12.9%	「道路橋梁施設災害復旧事業」の増(+3億6,600万円)、「林道施設災害復旧事業」の減(△1億6,900万円)など
公債費	76億1,200万円	9.9%	+3億6,500万円	+ 5.0%	「新庁舎」の元金償還(+1億1,800万円)など
その他	52億9,500万円	6.9%	+42億2,300万円	+ 394.0%	「合併特例債を財源とした地域振興基金」の積立金(+40億円)
合 計	769億7,700万円	100.0%	+102億6,100万円	+ 15.4%	

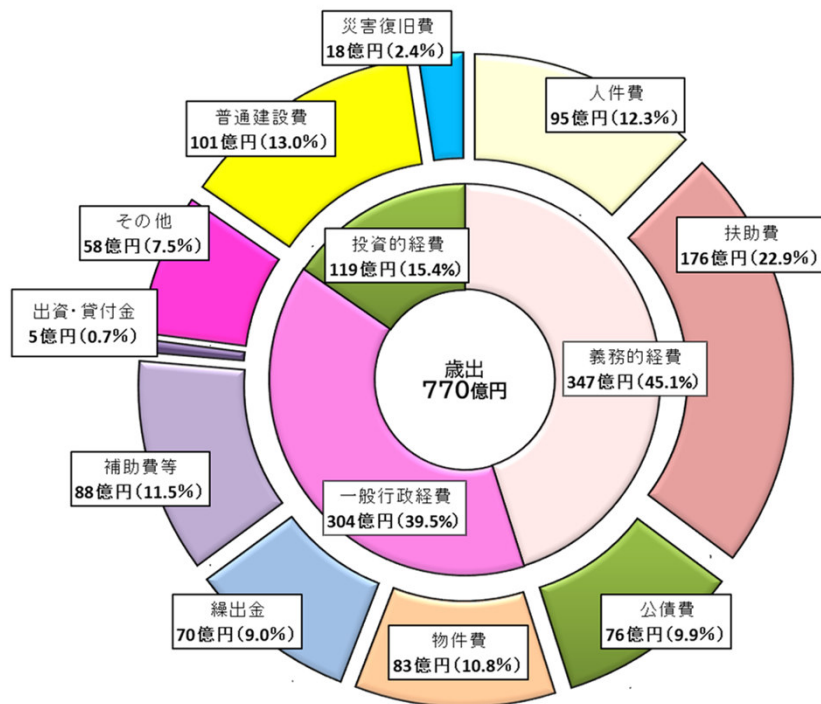
※各区分の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります

令和7年度 八代市 当初予算

一般会計 歳出予算の構成(性質別)

【歳出予算(性質別)の内訳】

- 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は全体の約45%を占め、**22億2,600万円増の347億円(前年比+6.9%)**
- うち扶助費は、令和6年10月からの児童手当の拡充による給付費増などにより、**16億3,900万円増の176億円(前年比+10.2%)**
- 一般行政経費は、物価高騰対策経費や地域振興基金積立金などの増により、**55億8,100万円増の304億円(前年比+22.5%)**
- 投資的経費は、(仮称)新南部給食センター整備事業などの増により、**24億5,400万円増の119億円(前年比+26.1%)**



(単位: 万円)

歳出(性質)	令和7年度	割合	対前年度増減	対前年度比	増減のポイント
義務的経費	347億3,300万円	45.1%	+22億2,700万円	+ 6.9%	
人件費	94億8,000万円	12.3%	+2億2,300万円	+ 2.4%	「退職手当」の減(△2億7,300万円)、「職員・会計年度任用職員給与」の増(+4億2,900万円)など
扶助費	176億4,100万円	22.9%	+16億3,900万円	+ 10.2%	「児童手当事業」の増(+8億5,900万円)、「私立保育所保育事業(施設型給付費)」の増(+3億2,400万円)など
公債費	76億1,200万円	9.9%	+3億6,500万円	+ 5.0%	—
一般行政経費	303億8,400万円	39.5%	+55億8,100万円	+ 22.5%	
物件費	82億7,700万円	10.8%	+7億6,100万円	+ 10.1%	「各種予防接種事業」の増(+1億7,500万円)、「キャッシュレス決済ポイント還元事業」の増(+2億2,000万円)など
繰出金	69億3,900万円	9.0%	+1億1,500万円	+ 1.7%	「後期高齢者医療広域連合負担金」の増(+1億2,400万円)など
補助費等	88億2,100万円	11.5%	+4億5,000万円	+ 5.4%	「ふるさと納税謝礼」の増(+4億1,800万円)、「LPガス価格高騰対策緊急支援事業補助金」の増(+1億7,400万円)など
出資貸付金	5億2,200万円	0.7%	+300万円	+ 0.7%	—
その他	58億2,500万円	7.5%	+42億5,200万円	+ 270.3%	「合併特例債を財源とした地域振興基金」の積立金(+40億円)
投資的経費	118億6,000万円	15.4%	+24億5,300万円	+ 26.1%	
普通建設費	100億3,200万円	13.0%	+20億5,000万円	+ 25.7%	「(仮称)新南部学校給食センター整備費」の増(+16億5,000万円)、「博物館改修費」の増(+2億3,000万円)など
災害復旧費	18億2,800万円	2.4%	+4億 300万円	+ 28.2%	「坂本支所等建設」の増(+3億 800万円)、「道路橋梁施設災害復旧費」の増(+3億6,600万円)など
合 計	769億7,700万円	100.0%	+102億6,100万円	+ 15.4%	

※各区分の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります

令和7年度 当初予算のポイント 主な取組



「令和2年7月豪雨関連」の主な事業 【経費の計: 23億6,300万円】

坂本支所等建設事業 (豪雨災害)

9億7,300万円

ポイント

坂本支所地域振興課、市民活動政策課、復興整備課（11頁）

- ・コミュニティセンター等を統合した坂本支所の建設を実施します。
(令和7年12月完成予定)

坂本支所等建設 (R6~7)
総額 15億4,800万円



災害公営住宅整備事業 (豪雨災害)

2億7,610万円

ポイント

住宅課（39頁）

- ・松崎地区の災害公営住宅建設を実施します。
(令和7年12月完成予定)

災害公営住宅建設 (R6~7)
総額 4億5,550万円



復興推進事業

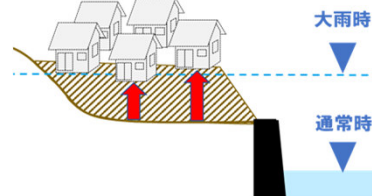
4億7,910万円

ポイント

復興整備課（8頁）

- ・坂本町における宅地嵩上げについて、国・県と連携し、計画堤防高を超える部分の整備を実施します。

R7 下鎌瀬、西鎌瀬、中津道



消防施設整備事業 (豪雨災害)

7,170万円

ポイント

危機管理課（40頁）

- ・坂本町の宅地嵩上げに伴い、消防施設の撤去及び再建を実施します。

防火水槽 (7箇所)
ポンプ格納庫 (3箇所)



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つの重点戦略」の主な事業

1 災害に強い豊かな「まち」の実現 【34億7,200万円(豪雨再掲17億8,700万円含む)】

市内一円道路改良事業

6億9,570万円

ポイント

土木課(36頁)

- ・交通環境改善を図るため、幹線道路の整備、舗装・側溝の改修等を実施します。

永碓高島線
新牟田西牟田線 等



避難所等設備整備事業

3億30万円

ポイント

危機管理課(41頁)

- ・避難所における良好な生活環境を確保するため、小中学校体育館へ空調設備を設置します。
(R7 麦島小、昭和小、龍峯小、日奈久小、二見小、第一中を予定)
※R7で整備完了



防災対策事業

4,090万円

ポイント

危機管理課(40頁)

- ・平成31年度に各世帯に配布した防災マップ更新のため、「各校区版の防災マップ」を新たに作成します。



災害時用備蓄資材整備事業

1,410万円

ポイント

危機管理課(40頁)

- ・大規模災害時に備え、食料や飲料水等について計画的に整備します。
(R7で地域防災計画の備蓄目標を達成します)



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つの重点戦略」の主な事業

2 次代を担う子どもの育成と安心な暮らしの創生 【79億7,900万円】

各種予防接種事業

5億4,670万円

ポイント

健康推進課（21頁）

- ・こどもインフルエンザの助成対象年齢の拡充及び、带状疱疹の予防接種助成を新たに実施します。
- こどもインフルエンザ【拡充】
（対象：未就学前 ⇒ 12歳まで）
- 带状疱疹【新規】
（対象：65歳以上で5歳ごと）



こどもの貧困対策推進事業

200万円

ポイント

こども未来課（16頁）

- ・「子ども食堂」の支援に加え、学びの場等の「学習支援教室」を運営するボランティア等を新たに支援します。



学校施設トイレ改修事業

10億 120万円

ポイント

教育施設課（44頁）

- ・学校施設のトイレ洋式化等を計画的に行い、トイレ環境の改善を図ります。（R7で洋式化完了）

全面・部分改修工事
（小学校7校、中学校6校）



ICT教育推進事業（小・中・特別支援学校・幼稚園）

1億8,670万円

ポイント

教育政策課（44頁）

- ・児童生徒及び教職員用のタブレット端末整備などICT化に向けた環境整備を実施します。

大型掲示装置更新（47台）



※（頁）は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つの重点戦略」の主な事業

3 稼げる農林水産業の実現 【3億9,900万円】

林業担い手対策事業

1,390万円

ポイント

水産林務課（29頁）

- ・林業担い手の確保及び林業事業体の経営基盤強化、労働環境の改善を図るため、新たに各種支援を実施します。

新規就業者支援
担い手支援 等



アサリ漁業V字回復事業

1,860万円

ポイント

水産林務課（31頁）

- ・アサリ漁業の収益向上、漁獲量拡大を目指し、市場調査等をもとにした実証試験を支援します。

（事業期間：R5～7）



フードバレー流通推進事業

850万円

ポイント

フードバレー推進課（23頁）

- ・国内販路拡大アドバイザーと連携した販路開拓、拡大及びクルーズ船の寄港増加に伴うインバウンド客向けの取り組みを強化します。



八代港ポートセールス事業

1億7,370万円

ポイント

港湾・クルーズ振興課（31頁）

- ・コンテナ貨物量の増加を目指す各種助成に加え、新たにフォワーダー集荷拡大支援助成金（新規貨物取扱量に応じた海運貨物取扱事業者の支援）を実施します。



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つの重点戦略」の主な事業

4 地域の魅力とにぎわいの創出 【11億9,400万円】

観光交流事業

8,190万円

ポイント

観光振興課（34頁）

- ・八代駅前（日本製紙(株)八代工場壁面）を活用したプロジェクションマッピングによるデジタル情報発信を実施します。



※照射イメージ



商店街活性化事業

4,450万円

ポイント

商工政策課（32頁）

- ・クルーズ船の寄港増加に伴うインバウンド受入及び中心市街地の環境整備を図ります。

がらっぱ広場トイレ整備



企業誘致対策事業

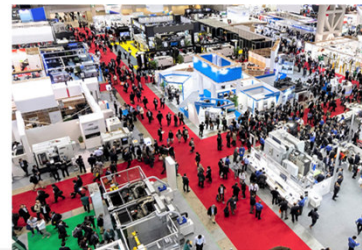
1,970万円

ポイント

商工政策課（32頁）

- ・県が整備する工業団地の令和10年度分譲開始を見据え、企業誘致対策に取り組みます。

企業立地フェア出展



バドミントンアジアジュニア選手権大会誘致事業

660万円

ポイント

スポーツ振興課（48頁）

- ・「バドミントンアジアジュニア選手権大会」の開催に向け実行委員会を設立し、啓発活動など機運醸成を図ります。

大会開催：R8～9



※（頁）は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

「八代市の未来を創る5つの重点戦略」の主な事業

5 持続可能な選ばれるまち“スマートシティやつしろ”の推進 【18億9,900万円】

台湾友好交流事業

710万円

ポイント

国際課（6頁）

- ・友好交流協定締結1周年を迎える台湾の新竹市へ市民使節団を派遣するなど、友好関係の深化に向けて取り組みます。



定住促進対策事業 (移住体験住宅事業含む)

2,140万円

ポイント

地域政策課（7・8頁）

- ・移住先として「選んでもらえる八代」を目指し、新たな取り組みを実施します。

移住体験住宅の整備
体験メニュー策定
ショート動画コンテスト 等



学校施設LED化事業

7,570万円

ポイント

教育施設課（42頁）

- ・カーボンニュートラルの実現を目指し、学校施設（体育館）の照明LED化を実施します。

小学校（8校）
中学校（4校）



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

八代の未来を切り拓くための施策に関する事業 【4億3,100万円】

新八代駅周辺大規模集客施設等 整備基本計画策定事業

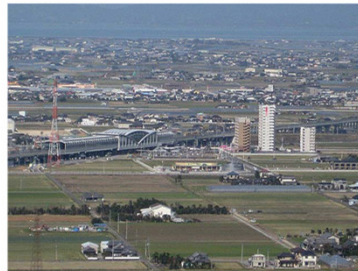
5,140万円

ポイント

企画政策課（8頁）

- ・大規模集客施設を核とした新八代駅周辺整備に係る基本計画の策定を行います。

基本計画策定(R6～7)
総額 7,259万円



工業団地関連道路整備事業

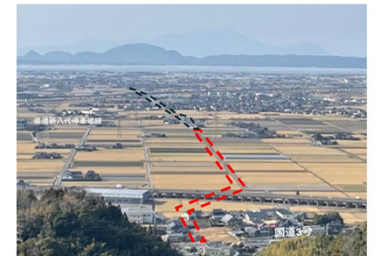
3億8,000万円

ポイント

土木課（36頁）

- ・工業団地整備を見据え、交通量の増加が見込まれる周辺道路の整備を実施します。

竜西東西12号線
竜西幹4号線



※（頁）は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。



物価高騰対策【12事業 5億4,400万円】

買い物支援事業者支援事業 (重点交付金)

70万円

ポイント

地域政策課 (8頁)

中山間地域において移動販売を実施する事業者に対して、燃料費の補助を実施します。



防犯カメラ設置支援事業 (重点交付金)

200万円

ポイント

危機管理課 (10頁)

市民の安全安心を確保するため、地域団体等による防犯カメラ設置に係る費用の補助を実施します。



五家荘地域自家用有償旅客運送 支援事業 (重点交付金)

40万円

ポイント

地域政策課 (10頁)

五家荘地域の自家用有償旅客運送「ごかくるま」の運行に係る燃料費等を補助を実施します。



タクシーチケット・高速バス運賃割引補助事業 (重点交付金)

1,650万円

ポイント

地域政策課 (10頁)

物価、エネルギー価格高騰の影響を受ける交通事業者に対する経営支援のため、割引チケット等に要する経費の補助を実施します。



放課後児童クラブ等物価高騰対策支援 金支給事業 (重点交付金)

250万円

ポイント

こども未来課 (16頁)

物価高騰の影響を受ける放課後児童クラブ等運営事業者に対し、安定的な運営を支援するため支援金を支給します。



保育所等食材費高騰支援事業 (重点交付金)

1,780万円

ポイント

こども未来課 (18頁)

食材高騰の影響を受ける保育所等に対し、給食の質の確保を目的に、食材費の補助を実施します。



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

物価高騰対策

豊表経系価格高騰対策支援事業 (重点交付金)

3,590万円

ポイント

農業振興課 (25頁)

価格が上昇している豊表に使用する経系購入について、農業経営の継続を目的に、購入費の一部補助を実施します。



収入保険加入緊急支援事業 (重点交付金)

460万円

ポイント

農林水産政策課 (25頁)

物価高騰の影響など、農業者の経営努力では避けられない収入減少に対応するため、加入する経営収入保険の保険料負担軽減を目的に、保険料の一部補助を実施します。



配合飼料価格高騰対策支援事業 (重点交付金)

2,440万円

ポイント

農業振興課 (26頁)

配合飼料の価格高騰の影響による、畜産事業者等の負担軽減を目的に、購入費の一部補助を実施します。



LPガス価格高騰対策支援事業 (重点交付金)

1億7,400万円

ポイント

商工政策課 (33頁)

エネルギー価格高騰の影響を受ける、「LPガス利用世帯」の負担軽減を目的に、価格高騰分の一部補助を実施します。



キャッシュレス決済ポイント 還元事業 (重点交付金)

2億2,000万円

ポイント

商工政策課 (33頁)

物価高騰の影響を受ける生活者及び事業者を支援し、地域経済の活性化や市内消費喚起を目的に、キャッシュレス決済利用者に対しポイント還元を実施します。



学校給食費負担軽減事業 (重点交付金)

4,500万円

ポイント

教育政策課 (45頁)

物価高騰に直面する子育て世帯の負担軽減を目的に、給食費を徴収する学校給食会及び単独調理校等に対し、給食費の一部補助を実施します。



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

その他の主要事業

八代亜紀さんメモリアル事業

4,300万円

ポイント

秘書広報課（6頁）

- ・八代亜紀さんの功績を郷土の誇りとして末永く後世に継承するため、記念碑設置などを実施します。



防犯灯設置事業

1,580万円

ポイント

危機管理課（9頁）

- ・安心安全なまちづくりを目指し、防犯灯設置補助（LED化）を拡充します。

LED化推進分（1,000万円）



障がい児通所支援事業

6億1,120万円

ポイント

障がい福祉課（15頁）

- ・「児童発達支援」「放課後デイサービス」について、新規認定時の支給量基準を見直しサービス拡充を図ります。

支給量基準：月5日 ⇒ 月15日



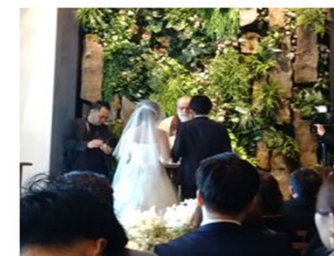
結婚活動応援事業

720万円

ポイント

こども未来課（16頁）

- ・結婚を望む若者等に出会いから結婚まで総合的な支援を提供するため、「八代市結婚サポート運営事業」を実施します。



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。

その他の主要事業

生活道路緊急対策事業

3億5,000万円

ポイント

土木課 (36頁)

- ・安心安全なまちづくり実現のため、校区要望が多い老朽化の著しい生活道路について、集中的に補修を実施します。

市内43路線の補修



(仮称) 新南部学校給食センター施設整備事業

16億6,250万円

ポイント

教育政策課 (45頁)

- ・(仮称) 新南部学校給食センター施設整備のため、基本・実施設計、用地造成工事を実施します。

(R9供用開始予定)



幼稚園再編事業

5,730万円

ポイント

学校教育課 (45頁)

- ・市立幼稚園再編により、令和8年度から新たに開園する幼稚園の環境整備を実施します。

再編：6園 ⇒ 2園



※(頁)は、別冊「令和7年度当初予算の概要」の頁番号です。